様式C

最終更新日:平成30年04月10日

1頁

前期基本計画 平成30年度 施策方針書

政 策: 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 03 利用しやすい交通網の整備

施 策: 02 公共交通の利用促進

施策担当職・氏名 都市政策課長 佐藤 勝之

1. 施策の実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

各利用者層を対象とした公共交通の案内ツールを作成し公共交通の利用促進を行うと共に鉄道、バス路線の経営支援により路線の維持確保を行うことで市民に移動や交流のしやすい交通環境の提供を図ります。

(2) 施策目標値の達成状況

No	_	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上:	:戦略目標見込値/下:達成値			目標値	進捗状況			
INO	J	. の心泉に関わる心泉日標相標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)			
	暮	市内のバスや電車は便利で利用しやす	けいと思って	いる人の割合								
1	b	単 位 %	35. 1	35. 1	36	36. 5	37. 5	38	_			
	し	<u>+ 10</u> 70		31. 7	30. 9	0	ĺ	1	0.0			
	幸	幸子どもが安全に通学できると感じる人の割合										
2	<u> </u>	単 位 %	46. 3	47	48	49	50	51	_			
	福	<u>単位</u> %		40. 4	53. 9	0	ĺ	1	0.0			
		<u>単 位</u>										

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事	務	事	業	名	推	推移	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	4 年	後
	事系	务 事	事 業 目	標指	標	推 惨	移		(見込)						· 1友
	2285 バス路線維持対策費補助事業														
1	定期路線バスが区域内で運行されている自治会数														
1	_単	位	地区(目	標値	30	30	30	30	30	30		0
			治会の			実	績	30	0	_	_	_	_		
	2301	2.000.000000000000000000000000000000000													
2	市内全駅(滝沢/巣子/大釜/小岩井)の1日平均乗降人員の合計														
-	単	欱	人/目	且	標値	6, 000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000		0		
		14	/ (/)			実	績	5, 971	0	_	_	_	_		
	単	位				且	標値								
						実	績								
								•		.	.	.			
	単	位				且	標値								
						実	績								
											1		1		
	単	位				且	標値								
						実	績								

様式 C 最終更新日: 平成30年04月10日

前期基本計画 平成30年度 施策方針書

2頁

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 03 利用しやすい交通網の整備

施 策: 02 公共交通の利用促進

施策担当職・氏名 都市政策課長 佐藤 勝之

2. 施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 施策目標の進捗状況分析

- ・鉄道、バスの利用者数は、少子高齢化の進展やマイカーの普及等により長期的な減少傾向にあります。
- ・市民からは利便性の高い市内幹線バス網(各地域~市役所等)の整備の要望が多く寄せられています。

(2) 施策の実現に影響する社会環境変化

- ・全国的な傾向である地方の公共交通の維持確保に対応した「交通政策基本法」等の法改正もありますが、具体的な補助制度等は創設されていません。
- ・高齢化の進展による移動弱者の増により利便性の高い移動手段のニーズが高まってきています。

(3) 基本施策との関連性

公共交通の利用促進は、基本施策「利用しやすい交通網の整備」と一体となり、これからの利便性の高い市内公共交通の維持確保のため必要不可欠な施策であると考えられます。

3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 施策の達成(実現)に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・地域公共交通計画網形成計画に基づき、地域にとって望ましい公共交通網の構築に向けた取り組みを進めます。
- ・情報発信ツールを作成し公共交通の利用促進を図ります。
- ・IGRいわて銀河鉄道㈱の車両更新費のための基金造成を県、沿線市町と協調し安定化を図ります。
- ・赤字バス路線への運行費補助を行い路線の維持を図ります。

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題

- ・地域公共交通計画網形成計画に基づき、地域にとって望ましい公共交通網の構築に向けた取り組みを進めます。
- ・情報発信ツールを作成し公共交通の利用促進を図ります。

(3) 基本計画内方針及び平成30年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・地域公共交通計画網形成計画に基づき、地域にとって望ましい公共交通網の構築に向けた取り組み
- ・いわて銀河鉄道㈱への経営安定化の支援及び赤字バス路線への運行費補助

様式C

最終更新日:平成30年04月10日

3頁

前期基本計画 平成30年度 施策方針書

策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 03 利用しやすい交通網の整備

施 策: 02 公共交通の利用促進

が	5策担当耶	哉・氏名 都市	政策課長 佐藤	勝之					
(4)所管実	行計画事業費	一覧						
	事 務	事 業 名	1		事 業	費計	画 額		
No	分野実	別 計 画 施 計 画		前年度	比 較 (%)	平成31年度	平成32年度	平成33年度	4ヵ年計
		<u>パス路線維持対策</u> バス路線維持対策		יים 🕂 🚶	<u> </u>				
			311	500	△37. 8	500	500	500	1, 811
	2301 3	 交通政策推進事系		300	Δ37.0	300	300	300	1, 011
			0.001	701	303. 9	4 200	1 200	1, 200	0.421
	13058	いわて銀河鉄道	2,831 経営安定化基金		303. 9	4, 200	1, 200	1, 200	9, 431
				1.70 5€ 1.— 31£					
			4 607	4, 688	0.01	4 600	A 607	4, 687	10 740
-	14378	市内幹線バス網	4,687	4, 088	0.0	4, 688	4, 687	4, 08/	18, 749
	,	・1・1・1 土土 ログハイ・ラフト 利当	ᇎᄪᅮᄉ						
				0	0.0	0.1	0.1	0	
-			0	0	0.0	0	0	0	0
-									
						, T			
						T.			
1	1								